

1 目 的

気候温暖化の進行の中でこれまでのりんご産地ではりんごの品質等に多大な影響が発生し始めている。そこで、八ヶ岳西麓地域の3市町村(茅野市・富士見町・原村)とJA信州諏訪、長野県諏訪農業農村支援センター等が連携して、八ヶ岳西麓地域を新たなりんご産地とするため、令和7年12月に「八ヶ岳西麓りんご生産アカデミー」を設立した。

今回、アカデミーの2期生(希望者)を募集することとした。(募集期間 令和8年8月28日(金)まで)

※視察に参加される方は8月14日(金)まで

2 栽培対象エリア及び受講対象者のイメージ

(1)対象エリア

八ヶ岳西麓(茅野市・富士見町・原村)エリアとする。

(2)対象者

りんご生産について関心があり、農業経営として参入を検討されている方

※おおむね10a以上の農地での栽培により、農業経営としてりんご栽培への参入を考えている方

事務局による聞き取りや予定農地の確保状況等により実現性を判断し、受講可否の決定となります。

3 「茅野市りんご生産アカデミー」カリキュラムと受講者の経営展開までのイメージ

(1)カリキュラムの内容

①事前講習(参加希望者勉強会 9月5日(土) 9時20分 茅野市役所集合

・長野県上伊那地域の先進農家及びりんご集出荷状況(JA共選所)の視察研修

⇒視察に参加される方は、8月14日(金)必着・厳守で

「りんごACD第2期受講希望」と合わせてお申し込みください。

参加は任意です。
2期生の受講許可の判断には影響しません。

②参入計画、農地確保状況等のヒヤリング、現地確認

・りんご栽培開始予定農地の所有(確保)状況等のヒヤリングを行います。

→この結果等により、受講許可を判断させていただきます。

③特別講義(アカデミーの開講前 11月中～下旬ころ)

・八ヶ岳西麓りんご生産アカデミー校長 小池洋男氏(元長野県果樹試験場長、農学博士)

④一般講義

時 期	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月
内 容	・剪定 ・苗木育苗 ・接ぎ木 ・防除、施肥	・摘花 ・人工授粉 ・摘果	・夏季管理 ・収穫(早生品種) ・着色管理	・収穫(中生、晩生) ・施肥 ・凍害対策

・経営関係(りんご経営、農地確保、関係資材等調達、資金調達など)については、随時講義あり。

・JAのセミナーと連携(同時)開催を基本とする。

(2)受講生(2期生)の経営展開までのイメージ

令和8年度	9年度	10年度	11年度
・希望者事前研修 (果樹試視察等) ・アカデミー設立 ・栽培管理実習(剪定)	・講義(準備・管理・経営等) ・栽培管理実習(適時) ・定植	・講義(準備・管理・経営等) ・栽培管理実習(適時) ・定植	・講義 ・実習 →収穫

・早ければスタート3年目で収穫が可能であるため、現時点アカデミー3期生までの開講を予定